



2010 7月号



季刊誌
創刊号
TSUBASA

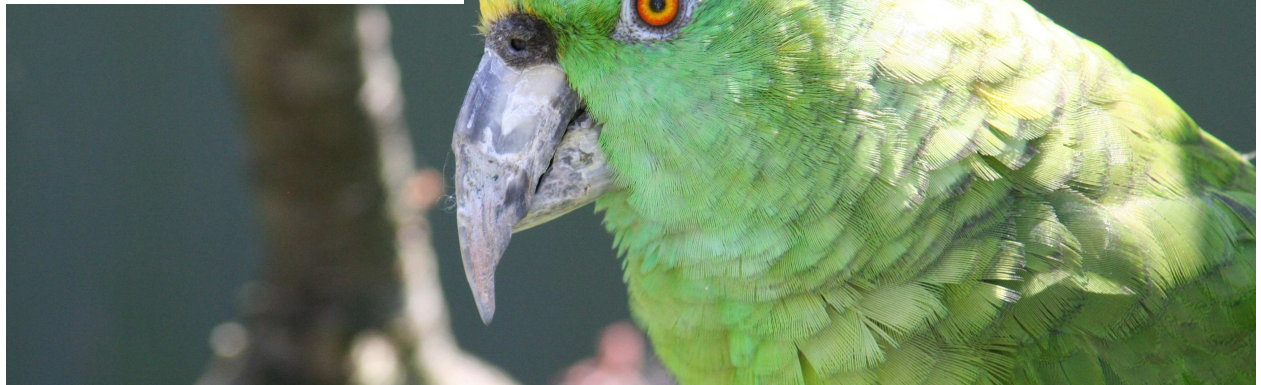
とり村回覧板

みんなで
回覧
してね♪

スポンサー募集
とり村住人ファイル①

オールド @
キエリボウシインコ

スポンサー制度準備中。
もう少しお待ちください！



今年で47歳を迎えるおばあちゃんインコ。
今日もお得意の「花笠音頭」と「もしもシカメよ」の歌が冴え渡ります。
スタッフよりも年上の彼女はきっと色々な物を見て感じてきたことでしょう。
彼女はセカンドライフを TSUBASA で元気に過ごしています。
最近ちょっとメタボ気味！？ 長生きしてね！

～ TSUBASA ～

「The Society for Unity with Birds - Adoption and Sanctuary in Asia」
(鳥と調和のとれる社会 - アジアの里親とサンクチュアリ)

TSUBASA はインコ・オウムと暮らす全ての方、そして動物愛護に関心をお持ちの方に対して、
よりよいバードライフのご提案と適正な飼育の為の啓蒙活動を行っております。
また、様々な理由により手放されてしまった鳥達を引き取り(里子制度)、
新しい飼い主さんを探す(里親制度)活動を行っております。

この度、社団法人化をするにあたりより多くの方に「TSUBASA」を知っていただき、末長い快適な
バードライフのお手伝いできればと願い「とり村回覧板」の創刊となりました。
どうぞよろしくお願いいたします。

人・鳥・社会の幸せのために

TSUBASAは「人・鳥・社会の幸せのために」を
理念にしスキュー活動をする団体です

とり村より・・・

皆様、こんにちは！

とり村の村長を務めさせていただきます、松本壮志です。
この度、TSUBASA は社団法人へとステップを重ねる事が
出来ました。

日頃からご支援をいただきました皆様、本当にありがとう
ございました。今後も理念の下に活動を進めていく所存です。
これまではインターネットでの活動報告が主でしたが、これを
機に、パソコンにあまりなじみの無い方々など、より多くの
皆様にご覧いただけますように季刊誌を発行させていただきました。
本誌を手にとっていただいた皆様に喜んでいただけ
たら嬉しいです。

今後とも TSUBASA、とり村を末永くよろしく願い申し上げます。

村長からの
ご挨拶



松本壮志@人

村鳥からの
ご挨拶



オールド@キエリボウシインコ

もーしもーしかーめよ♪

こんにちは！この度、とり村の「村鳥」に選ばれました
オールドおばあちゃんです。今年で、47歳になります。
TSUBASA が理念の元に進んでいるのを、ずっと他の鳥達と
いっしょに見てきました。

そして今年、社団法人としてまた新たな一歩を歩き始めました
ようで人間達はなにやら忙しそうです。

私の十八番の一曲、「うさぎとかめ」のカメさんのように
遅かろうと苦勞を重ねようと一歩ずつ TSUBASA は前に
進んでいます。

皆様にも、「人・鳥・社会の幸せのために」の新たな一歩を
感じていただけたら、おばあちゃんもとっても嬉しいです。
これからも、私達をよろしく願いますね。

TSUBASAのこれからの10年 ～社団法人化から、その先へ～

社団法人になって
何が変わったの？

TSUBASA の
これから先の
展望は？

TSUBASA が誕生してから10周年を迎えた今年、これを機に2010年3月15日付で「一般社団法人 TSUBASA」と
なって、新たな一歩を踏み出しました。社団法人になった意味とは？ これから先の展望とは？

『社団法人化の道を選んだ理由とは？
何が変わったの？』

鳥業界、
果てはペット業界に一石を投じるべく

理念や活動内容・目的に、何ら変わりはありません。変わった点は、組織の位置付けです。

これまでの TSUBASA の社会的位置付けとは、親会社の株式会社ロムテックによるCSR
(Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) 活動の一環としての位置付けでした。

親会社から独立して社団法人になることにより、愛鳥家の皆さまをはじめ、そうではない人たちに
向けても働きかけて、社会に影響を与え・訴えかける、鳥(コンパニオンバード)たちのことをより社会に
知らしめる、ひいては行政も変えていく、このような活動を展開していきたいという想いから誕生から
10周年となる今年、法人化となる道を選び、親会社から独立することを決心いたしました。



『社団法人化の次の目標は？』

TSUBASA は 公益法人化を目指します

社団法人化が TSUBASA の最終ゴールではありません。次の目標は、公益法人化を目指します。公益法人化までには様々なハードルがあります。

そして、まだ少し先の話となりますが、TSUBASA が公益法人となれば…

①社会的位置付けの向上

これまで取り組んできたTSUBASAの活動の重要性が広く認められ、一般の方への認知度が高まる。

②税務上の優遇措置(公益法人)

公的に公益性のある組織として認められた場合、税務上の優遇措置を受けることができる。

③税務上の優遇措置(寄附者)

寄附者に対しても税制上の優遇措置を受けることができる。所得税における寄付金控除の対象となる公益法人等への寄付金のうち、都道府県又は市区町村が条例により指定した寄付金について、個人住民税の寄付金税額控除の対象とすることができる。



公益法人になったとしても、事業内容の50%以上は公益性を持つものでなければならないことや継続的に行政庁による厳しい監督を受けることなどのデメリットもあります。これらをかんがみても、TSUBASAを支援してくださる方々、そしてTSUBASAにとってもメリットの方が多いことから公益法人を目指していきます。

組織の最終目標は公益法人となることですが、この根底には愛鳥家さんと愛鳥さんとの幸せを願い、それを実現させていくことにあります。

TSUBASA が社団法人となっても
目的や活動内容はこれまでと
なんら変わりはありません。
「人・鳥・社会の幸せのために」、
これからも活動してまいります。

社団法人TSUBASA と CAP!・TSUBASAの事業内容

2010年3月15日～

<h3>(株) ロムテック</h3>   <ul style="list-style-type: none"> ・コンパニオンバード用品の販売 ・バードフード「鳥愛」の販売 <p>ロムテックの部門であるTSUBASAの事業 (社員3名+パートさん4名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥たちのお世話 ・鳥たちの引き取り ・里親会の開催 	<h3>社団法人 TSUBASA</h3> <p>[事業] 第4条 =社団法人 TSUBASA 定款より= (1)鳥類適正飼育に関する教育啓蒙事業 (2)鳥類の保護事業 (3)鳥類に関する調査研究事業 (4)前各号に附帯する一切の事業</p> <p>[会計年度] 1月1日～12月31日</p> <p>社団法人TSUBASAの事業 (専属1名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員制度 ・愛鳥塾、TSUBASA シンポジウム、セミナーなど ・書籍、雑誌などへの執筆 ・バードライフアドバイザー認定制度 ・里親会の開催 ・募金
---	--

TSUBASAに係る費用:

収 入: TSUBASAの会員様の年会費や募金など: 500万円弱/年間

支 出: TSUBASAの鳥たちのお世話代(食費、病院代、人件費光熱費など): 2,000万円以上/年間

*不足分は、親会社のロムテックやCAP!が収益の中から穴埋め。

《現 況》

発足したばかりの社団法人TSUBASAには、鳥たちのお世話代を補えるだけの資金がありません。

この理由により、当面は「(2)鳥類の保護事業」以外の事業を社団法人TSUBASAで取り組んでいきます。

《これから3年間の目標》

・3月のTSUBASAフォーラムでもお話をさせていただきました通り、埼玉県新座市にあるTSUBASA サポートショップ(TSS)を改築して、CAK(千葉にある保護施設)の鳥たちを全てTSSに移動。

・税理士さんとの相談の上、CAK(千葉)にいる鳥たち、そして「(2)鳥類の保護事業」を社団法人TSUBASAに移行。

・TSUBASAは(株)ロムテックから完全に独立。

・「(2)鳥類の保護事業」を運営できる資金作り。

・公益法人化を目指す。



それいけ！ TSUBASA探検隊



千葉：CAKの全貌の巻



おなかすいた

いざ出発！

Let's Go!

千葉の CAK(コンパニオン・アニマル・キングダム)の中身をドーンとご紹介！



まだ遊びに来られてない方は
お早めどうぞ！



206~208号室は
ペアで2羽ずつ
暮らしています



人間はお断り！

やってみよう!
2本立て

愛鳥さんを褒めて伸ばそう! Positive Reinforcement (ポジティブ レインフォースメント): 正の強化



マッシュ@ヨウムが
お相手をつとめるよ。

今回のお題: 体重測定

Positive Reinforcementって何?

応用行動分析学に基づくトレーニング法。学習者(鳥さん)の意思を尊重して、最も押しつけがましくないとされている。望ましい行動と、その直後に現れるご褒美とを結び付けて、どうやったらご褒美がもらえるかを学んでもらう方法。

スタート!

Q. 体重計の存在は、鳥さんにとって

A. 平気

B. 怖がっている

ご褒美を決めましょう

鳥さんが大好きなものなら、食べ物でも、おもちゃでも、頭カキカキでもOK。

※ご褒美が食べ物の場合
与え過ぎにはご注意ください!

まず、体重計の存在に慣れてもらいましょう。

・鳥さんから離れた場所で、ただし鳥さんの視界に入る場所に体重計を数日置いておく。

・鳥さんの行動範囲内に体重計を少しずつ近づけてそのまま数日間放置。鳥さんが怖がった様子を見せなければ、さらに少しずつ近づけていく。

体重計の存在に怯えた様子を見せなくなったら、「ご褒美」を決めて「実践!」へ。

早速、実践!



③焦らず、急がず、少しずつ、少しずつ
④片足がのったら、ご褒美♪
ゴール! 体重計にのれたらご褒美♪

徐々に、ご褒美を見せないようにしていく。
体重計にのれば、ご褒美がもらえる♪と認識してもらえれば、体重計を見ただけで、すぐのってくれるようになります。
毎日の健康管理に、ぜひお試しください。

①ご褒美を見せて、
②手の方に近づいてきたらご褒美。
①と②を繰り返しながら、体重計までの距離を縮めていく。
※ご褒美を受け取るうとした時に、スッと手を引いておあずけ状態で、グイグイー気に体重計に近づけていかない。
⇒少しずつのステップで、鳥さんも飼い主さんも達成する喜びを。

3分フォーリング

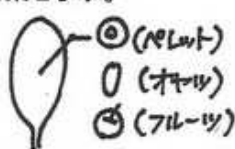
~見つけて壊して! 「コマツナボンボン」~

材料: コマツナ・麻紐

ステップ①
コマツナを一束、用意します。



ステップ②
葉の中央に、食べ物に乗せます。



ステップ③
食べ物を包むようにして麻紐で縛ります



初めは恐がるかもしれませんが、隠す所を繰り返し見せましょう。



完成!



愛鳥さんは、お宝(オヤツ)をゲットできるでしょうか? 人も鳥も頭を使うと良い刺激になります。是非お試しください!

えい!

怪しいぞお。何奴!

何々??

イラスト: 涌井

☆ 皆様のご家庭で実践している「ご飯の時間」のひと工夫を大募集します。
スタッフをうならせたアイデアは次号の回覧板で発表。アイデアどしどしお待ちしております!!
応募方法: メール・お電話・お葉書・直接スタッフになど



愛鳥家さん、こんにちは

このコーナーでは毎回、さまざまなジャンルの方から、お話をお聞きます。
スタッフ、お客さん、里親さん、獣医さん、看護師さんなど！！

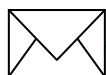
皆さん、それぞれどのような愛鳥ライフをお過ごしでしょうか？
もしかしたら、普段は聞けないあんな事やこんな事、誰もが共感する
あるある愛鳥話など、いろんなお話が飛び出すかも！？

お仕事や住んでいる所は違ってても、皆さんおんなじ愛鳥家
愛鳥家の愛鳥家による愛鳥家のためのこんにちは～！！

今回は

TSUBASA 施設よりヨウムのイクヨちゃんの里親さんになっ
ていただいた、木村聡子様ご家族です！
いったい、どんなお話が聞けるのでしょうか？

それではさっそく、こんにちは～！！



TSUBASA からヨウムの「イクヨ」

(お許しをいただきウィリアムと改名)を里子に迎え、
もう2年半程になります。

愛らしい金色の瞳で、とてもおとなしく賢そうだった
この子はすっかりやんちゃ坊主に、変貌(?)、

今では「アフリカン(のいたずら小僧)」「ラッパー」
「バスケットボール選手」、そして「オバマ」と
言われています。



ウィリアムが誰かを威嚇して膨らむと、土瓶の形になるので描いてみました。
タイトルは
「商品化が待たれる
ヨウムボット」です(笑)。

ホームステイ前の里親レクチャーで、
松本さんが

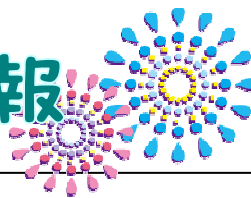
「鳥はなぜか新しい所(里親先)に行くと性格が変わります。」
とおっしゃっていたのですが、まさにそのとおりになりました。
ウィリアムとの会話と彼の口答えに楽しませてもらって
いる毎日です。

(ただ、私の手に乗っていて飽きてくると、私の親指を
止まり木がわりに噛むのだけはすご～く痛いので
やめてほしいです...)

TSUBASA の鳥達が新しい家庭で、元気に暮らしているお話を聞けるのは私達スタッフもとても嬉しいです。
時には私達の知らなかった鳥の意外な性格までを聞けたり、
相変わらずな様子で元気に楽しく過ごしていたりと、一羽でも多くの鳥達が、
こんな幸せそうな家庭と出会ってほしいです！！

それでは今回はこの辺で。 次の投稿はあなたかも、..!?





詳細・お申し込みは、
ホームページ
またはお電話にて！
0439-80-7717

イベントカレンダー



●7月25日(日)

第15回愛鳥塾

Green Perches 代表・バードアロマセラピスト

志村 和美 様

TSUBASA

松本 壮志・柴田 祐未子・望月 健人

会場:TSS (埼玉県新座市)

●9月20日(月・祝)

第1回 TSUBASA セミナー

横浜小鳥の病院 院長

海老沢 和荘 先生

「インコのしつけ教室-応用行動分析学で

インコと仲良く暮らす」著者、

行動コンサルタント

青木 愛弓 先生

会場:国立オリンピック記念青少年総合センター
(東京都渋谷区代々木)

●11月3日(水・祝)

第2回 TSUBASA セミナー

鳥と小動物の病院リトルバード 院長

小嶋 篤史 先生

会場:国立オリンピック記念青少年総合センター
(東京都渋谷区代々木)

【企画中】 順次ホームページでお知らせ

- ・ 愛鳥塾 in 名古屋 10月を予定
 - ・ 2010冬 CAP!フェスタ
 - ・ it's our turn!(愛鳥家ワークショップ)
- ※ 開催されない場合もあります。

【TSS 定期イベント】

Avi-nut ショート (海外雑誌勉強会)

*開催日時は、ホームページをご確認ください。

TSUBASA ホームページ: <http://www.tsubasa.ne.jp/index.html>

「人・鳥・社会の幸せのために」TSUBASA 代表ブログ: <http://soushi914.exblog.jp/>

「房総インコ」TSUBASA スタッフブログ: <http://ameblo.jp/tsubasa0615/>

TSUBASA NEWS: <http://tsubasa.wablog.com/>



イベント報告 vol.1

第9回TSUBASAシンポジウム in 札幌 編

2010年6月13日 札幌Lプラザにて



札幌でのイベントは今回で2回目。3年前の前回は、「雪まつり」、今回は「よさこいソーラン祭り」と日程がかぶってしまいました。札幌中が賑やかでしたが、1番賑わったのはもちろん、シンポジウムです！（言い過ぎ？）。イベントは関東圏が多く、足を運ぶのはなかなか困難な皆様には本当にご不便をおかけします。でも、今回のシンポジウム運営に参加することで大勢の愛鳥家さんが北海道にいることを再認識しました！

さあ次は、福岡？京都？大阪？再び札幌？

次は皆様の地域に行くかもしれません♪

【講演内容】 発表順

「発情異常と採食活動」(TSUBASA スタッフ 涌井智美)

「太り過ぎにご用心!？」(真田 靖幸 先生)

「小鳥の身近な感染症」(工藤 慈 先生)

「人鳥社会の幸せの為に」(TSUBASA 代表 松本 壮志)



講演者に
コパ・コパ・トラトリ代表

真田 靖幸 先生

さっぽろ小鳥のクリニック院長

工藤 慈 先生

をお招きしました。



80人定員の所を、お申込みが多かったため90名以上の方が入れるようにしました。
←各地から、お集まりくださいました。



普段、なかなか講演を聞くことができないような素晴らしい方々がわかりやすく、説明してくれました！
頼めば、お写真や握手も!?

講演で頭を使った後は..
楽しい懇親会!
40名以上の愛鳥家さんが愛鳥談議に興じる様子は、圧巻。盛り上がりました~。



ご支援のお願い

- ・野菜、くだもの、無農薬シード
 - ・オモチャ類
(電話帳、マツボックリ、ラップなどの芯、麻縄、ダンボールなど)
 - ・木材、止まり木に使える木
 - ・マスク(人用)
 - ・新聞紙
 - ・タオル
 - ・花壇に植える植物(花・野菜の苗)
 - ・納骨堂お供えの花
- その他、鳥達のために使えるものをご支援いただけますとうれしいです。

おもちゃは大切に破壊するよ♪



愛鳥
はなまる
ごはん

CAPIオリジナル
バードフード

鳥愛
TORIAI
SMALLサイズ

250g ¥1,060
100g ¥ 750

取り扱い店:
CAP!、TSS

※大型の鳥さん用は
いましばらくお待ちください。

7月7日
いよいよ
発売!

写真de4コマ漫画

名前って



なあ、俺達ってさあ
スグロシロハラ
だよなあ



なんだよ
いまさら



いや、ハラクロ
じゃなくてよかった
と思ってる



⋮

⋮

TSUBASA会員制度

TSUBASAの主旨をご理解いただき、その活動に賛同して下さる会員を募集しています。
入会時には会員証が発行され、鳥の世話情報や海外の飼鳥関連情報が詰まった教育パックやバッジが配布されます。

【特典】

- ・メルマガの配信
- ・シンポジウムやセミナー等のイベントの優先予約
- ・「とり村回覧板」を年4回お届け

詳しくは、TSUBASA ホームページ (<http://www.tsubasa.ne.jp/index.html>)
または E-mail: tsubasa0615@gmail.com までお問い合わせください。



TSUBASA サポートショップ(TSS)

TEL:048-480-6077

- ・営業日:土・日・祝日 13:00~17:00
- ・東武東上線「柳瀬川」から徒歩 20 分
駅まで送迎車を運行します。事前に、もしくは駅に着きましたら、ご連絡いただければお迎えに伺います。

コンパニオンアニマルキングダム(CAK)

TEL:0439-80-7717 (要予約)

- ・営業日:年中無休 13:00~16:00
- ・JR 内房線 上総湊から徒歩 15 分
- ・高速バス「房総なのはな号」
(東京駅八重洲口~館山方面)
「上総湊」下車徒歩 15 分

次号

「とり村回覧板 2号」は、
10月に発行予定です。
お楽しみに!

お願い
「とり村回覧板」を置いてくださる、施設並びに病院を募集しています。興味をお持ちの方はTSUBASAまでお問い合わせください。

【発行元】

(社)TSUBASA
柴田 祐未子(編集責任)
TSUBASA
庭野 真吾
涌井 智美
望月 健人

〒352-0005
埼玉県新座市中野 2-2-22
E-mail: tsubasa0615@gmail.com

【発行月】2010.7

